

事前評価個表

整理番号	4
------	---

地域（地区）名	しもきた 下北	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	青森県	対象市町村	むつ市ほか4町村
事業実施期間	H31 ～ H35 （5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、青森県の北東部に位置し、森林面積は118千ha（森林率83.3%）であり、うち民有林は32千haで民有林率は26.8%、民有林の人工林は17千haで、年齢構成においては11年齢がピークとなっている。</p> <p>本地区では、間伐等の整備の遅れから樹木の生育不良や林床植生の衰退による土壌流出が見られるほか、豪雨時の不安定土砂の堆積等により汚濁水の流下が見られる。</p> <p>このため、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、林産物の供給など森林が有する多面的機能の発揮のために、間伐など効率的な森林整備の促進が求められている。また、本地区は、本県の木材供給を担っている地区でもあり、安定的な木材供給が求められている。</p> <p>本県では、青森県森林・林業基本方針に基づき再生林による森林資源の循環システムの構築を図ることとしており、本地区においては、森林施業の集約化や路網整備、低密度植栽や一貫作業システムの導入など施業の低コスト化を着実に図りながら、森林の持つ公益的機能を高度に発揮させ、間伐材等の利用を通じて資源循環型社会の構築を目指し、郷土の森づくりを推進することとしている。</p> <p>このため、下北地域森林環境保全整備事業計画を作成し、これに基づく森林整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：4,950ha 人工造林、樹下植栽、下刈り、雪起こし、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>総事業費：2,706,010千円（税抜き 2,505,565千円）</p>
費用便益分析結果	<p>$B/C=5.77$ （総便益（B）=22,446,984千円、総費用（C）=3,890,336千円）</p>
評価結果	<p>必要性：森林整備の必要な森林が多く存在することから、森林の公益的機能の発揮や森林吸収源対策、また、大型工場等への木材の安定供給が求められている地域であり事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：再生林による森林資源の循環システムの構築を目指し、森林施業の集約化や低コスト化に取り組み、国土の保全、水源の涵養等の森林の有する公益的機能の高度な発揮が図られていることから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

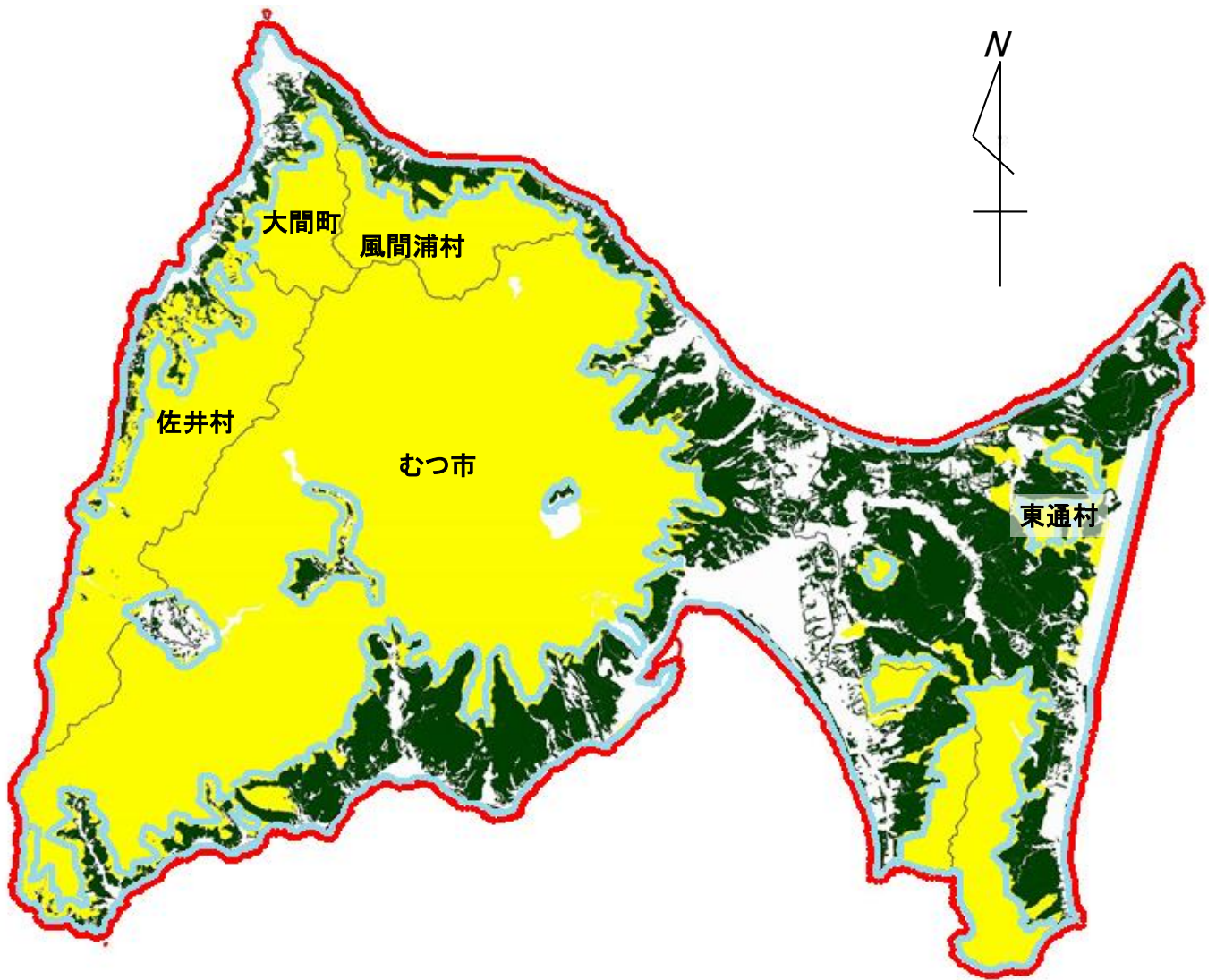
都道府県名: 青森県

地域(地区)名: 下北^{しもきた}

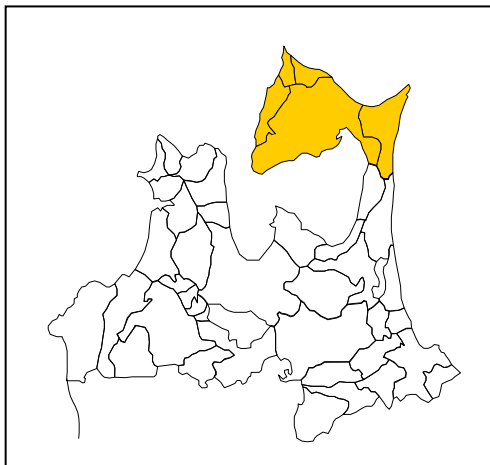
(単位: 千円)



大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	4,085,875	
	流域貯水便益	1,384,164	
	水質浄化便益	3,089,813	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,650,960	
環境保全便益	炭素固定便益	6,795,192	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	2,440,980	
総 便 益 (B)		22,446,984	
総 費 用 (C)		3,890,336	
費用便益比	$B \div C = \frac{22,446,984}{3,890,336} = 5.77$		

森林環境保全整備事業 下北地域(青森県)概要図



青森県内での位置



凡 例	
計画区域	
事業区域	
森林整備	